情報紙

サークル絵楽（えがく）　発行
わんぷく通信

「サークル絵楽（えがく）」では、「わんぷく通信」という子育て新聞を毎月１日（隔月の時もあり）に発行しています。乳幼児対象のイベントを紹介する「楽しい子育てカレンダー」を中心に、幼稚園、保育園、児童館や公共施設で行われている親子イベントを案内しています。子どもの体調に左右されることも配慮し、思い立ったら気軽に参加できる無料で予約なしのイベントを中心にしています。市役所や公民館、児童館、図書館、保健センター、福祉センターなど、市内の公共施設に置いてあります（無料）。

サークル「絵楽」って？

出合ったのは、公民館松林分館の保育室併設講座「手作り絵本教室」です。絵本製作を通して絆ができ、ママ友達ではなく「自分自身の友達」という関係ができました。13名でサークルを立ち上げ、1年になりました。

サークル絵楽は絵本を制作する活動から始まりましたが、今では様々な創作活動も行っています。自分の子どもを主役にすると、子どもがすごく絵本に興味を持ちます。子どもとのつながりも強くなります。人の作品を見るのも楽しいし、私たちのつながりも深まります。

「わんぷく通信」とは

活動の次の一歩がこれです。福生の各施設では、親子で楽しめる様々なイベントが行われています。それらのイベントの日程や施設の情報などを集約したくてつくりました。バッグなどに入れて持ち運べるように、A4サイズにまとめました。

また、やわらかな表現で記事を書いたり、暖かみのある色やイラスト、文字を選んで紙面を作っています。内容はメンバー全員で意見を出し合って決めています。

子育て中のお母さんがこれを見て参加してみようと思ってくれたり、きっかけになればという思いでつくっています。

「わんぷく」って「わんぱくに育ってほしい」という想いと「福生」の「福」をあわせたのです。ネーミングが得意なメンバーが命名しました。サークル名の「絵楽(えがく)」もそのメンバーが考えました。

「わんぷく通信」の発行

自分たちの生活や子育てを大切にしながら、限られた時間の中で発行するために、取材、原稿作成、イラスト、デザイン、DTP（デジタル編集）を、各々得意なメンバーで分担しています。

自分達も楽しんで創るということを大切にしていますが、こういった発行物には掲載した情報に関しての確実性が求められることも実感しています。

これからしたいこと

絵本好きなメンバーが集まっているので、紙面でも自分たちが読んでよかったと思う絵本を、紹介できればと思います。

私たち自身が福生で育ち、福生のよいところを伝えていきたいという気持があります。子育てするときに住んでいる市が好きだともっと楽しめると思うので、伝統的なお祭りや楽しいイベントも紹介していければと思います。

創刊号を見て、早速応援のメールや市内の情報をいただき、お母さんたちの声が私たちの力になっています。た